

房電の外房  
力発の県  
風上葉  
千洋

# 最優秀はいであ

## ポテンシヤル調査業務

千葉県商工労働部は、外房地域洋上風力発電ポテンシヤル調査業務委託の公募型プロポーザルを実施し、いであを最優秀提案者に特定した。同者を含め5者が提案書を提出した。今後、1965万円(税込み)を上限に契約する。

業務内容は外房地域(銚子沖から鴨川沖まで)の風況データ実測(2カ所)、風況マップの作成、洋上風力発電の導入に向けた社会的・地理的・環境的制約や施工条件の調査・整理、洋上風力発電ポテンシヤルマップの作成など。委託期間は2016年3月15日まで。

同年3月には関係市町村を対象に委託成果の報告会を開く。16年度以降は同発電の導

入に向けて取り組む市町村や事業者を支援する予定だ。

県が設置した県海洋再生可能エネルギー研究会(座長・木下健日大理工学部教授)は、3月にまとめた「千葉県にお

ける海洋再生可能エネルギーによる産業及び地域の振興に係る今後の方向性」で、太平洋側の千葉県沖で有望なエネルギー源として洋上風力発電や波力発電を挙げている。